

平成24年度自治体職員協力交流事業 協力交流研修員が来日しました！

第17回目となる平成24年度は35名の研修員を受け入れます。5月20日に研修員が来日し全体研修に入りました。

現在、全国市町村国際文化研修所（JIAM）（滋賀県大津市）で日本語や日本の文化や習慣、地方自治制度等を学び、専門研修に入ってから充実した研修生活を送るために、日本語研修を頑張っています。

研修員は中国18名、ブラジル4名、モンゴル3名、ベトナム3名、フィリピン2名、韓国2名、インドネシア2名、ペルー1名の計35名です。

6月21日まで（一部は7月5日まで）研修所で日本語学習に励み、それ以降は全国各地自治体でそれぞれの専門研修に入ります。（帰国は本年11月から来年3月頃まで）



5月20日 成田空港に到着



35名がJIAMで研修中



6クラスに分かれて日本語授業



熱心に質問する研修員